

緑のカーテン取り組み情報



お名前	山梨県立 かえで支援学校 中学部 様（甲府市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ(アバシゴーヤ)		
設置場所	かえで支援学校 中棟 中学部1年 各教室前の花壇		
カーテンの大きさ	高さ:約 4m, 幅:約 18m (9m×2面)	取り組み年数	1年目

緑のカーテンの効果

緑のカーテンは本当に涼しいのかを確かめるために、毎日、カーテンの内側(日かげ)と外側(日なた)の温度を計測して、記録をつけてみました。その結果、気温差については常に10℃程度の差があることがわかりました。

緑のカーテンを教室側から見ると、太陽の光に透ける葉がいかにも涼しげで、視覚的にも涼しさを感じることができることから、気持ちが穏やかになります。

育てる際の工夫・苦労

4月下旬にゴーヤの苗を学級畑に植えて以来、緑のカーテンを育てるため、水やり・摘心・摘花・草取り・追肥・ネットへの誘引等の手入れを生徒みんなで協力して行いました。連日の猛暑で水やりには苦労しましたが、毎朝、当番の生徒が忘れずに、たっぷり水やりをしてくれたおかげで、立派な緑のカーテンに仕上がりました。

感想・楽しみ方など

収穫したゴーヤを料理して(ゴーヤチャンプルー・ゴーヤチップス)食べたり、ゴーヤの歌(天下無敵のゴーヤマン)を歌ったりしながら、生徒達とともに楽しく取り組みを行いました。

定期的に、つる(芽)の先端部分に日付シールをくっつけたり、観察日記をつけたりすることで、ゴーヤの生長を感じることができました。日々大きくなるゴーヤの生長を喜びながら、観察することができました。